

売岐新報

5月2日(金)

発行所 売岐新報社
〒811-5131 長崎県売岐市
郷ノ浦町永田91-3
TEL 0920-47-3196
FAX 0920-47-3197
ikishinpou@hm.tki-vision.jp
HP ikishinpou.com
発行 毎週金曜日
購読料 1ヶ月1,000円(税別)
発行人 大野英治

芦辺町にどうぶつ基金病院開設

3千匹の猫の不妊手術をめざす

犬と猫の殺処分ゼロをめざす兵庫県の動物愛護団体「どうぶつ基金」(佐上邦久理事長)と市は先月27日、野良猫や多匹飼育崩壊の飼育猫の繁殖を防ぐ不妊・去勢手術の拠点となる施設「どうぶつ基金病院売岐島」を芦辺町のしんぎょれん跡地に開設した。初日の開

院式には篠原一生市長や島内の動物保護団体「売岐島わんにゃんお守り隊」299(ニクキウ)の松嶋純子代表らも参加。移動手術車スベイクのスケッチ大会なども行われた。

民間からの寄付を元に、全国各地で猫のTNR活動「さくらねこ」に



左から、佐上理事長と長井獣医師、篠原市長、299の松嶋代表など

不妊手術事業「さくらねこ」に取り組む。本市には昨年9月から11月1日までの間に、来島しんぎょれん299のメンバーと市職員とともに令和6年度末までの5か月間で639匹の手術を実施。2月には本市とエンゲージメント協定を結んだ。本市の人口から推測される3千匹を目標に令和7年度から1年間は「売岐島TNR地域集中プロジェクト」として、県の後援を受け無料で不妊・去勢手術とワクチン投与、ノミ駆除薬投与を実施する。

開院場所は昨年に同事業で利用した建物。今まで手術を担当してきた熊本県の長井和樹獣医師が期間中に来島。建物外に駐車したスベイク内で手術する猫を休ませ、引き渡す拠点となる。今回は開院式直後から2日まで手術が行われるため、累計で160匹ほどが新たにさくらねこの仲間入りをする。以降は毎月7、10日間ほど実施して1年で3千匹達成を目指す。

【TNR・さくらねこ活動とは】

野良猫を捕獲(Trap)して不妊去勢手術を施し(Neuter)、元の場所に戻す(Return)活動。手術した証として、片耳の先を桜の花びらのような形にカットすることから「さくらねこ」と呼ばれる。

本中に広がっていくプロジェクトにしていくたい」と述べた。手術の申し込みや問い合わせは市環境衛生課 ☎0920-451112。